



KEFレポート 目次

KYUSHU ECONOMIC FORUM. 2022

01トップメッセージ
トップメッセージ 九州経済フォーラム 会長 石原 進 氏 ・・・・・・・2
02事業報告
○2022年度上期事業一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
令和4年度 第1回車座談義・・・・・・・・・・・・・・・・・
03寄稿
2021年11月地域間交流懇談会を経て、今とこれからの展望 球磨川くだり株式会社 代表取締役 瀬崎 公介 氏・・・・・・・・・8
04会員紹介~Origin・原点~
九州経済フォーラム副会長 本多機工株式会社 代表取締役社長 龍造寺 健介 氏・・・・・・・・・9 株式会社テノ.ホールディングス 代表取締役社長 池内 比呂子 氏 ・・・・9
05新規法人会員企業紹介
株式会社レイメイ藤井・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10 三角商事株式会社・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11 株式会社ミカサ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12 株式会社オートマイズ・ラボ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
06九州経済フォーラム会員一覧

01トップメッセージ

九州経済フォーラムは昭和61年に創立され、今年で36年を迎えている。

昭和61年当時の日本は、高度成長期の末期でバブル崩壊の直前であった。

戦後の荒廃から立ち上がり、僅か40年でGDP世界第2位まで躍進した。しかし日本はその後バブル経済がはじけ、長い低成長の時代に入る。四半世紀にわたりGDPは500兆円台でほとんど増加せず、この間先進国では平均2倍の成長となっている。日本はアベノミクスで500兆円台後半までいったが、コロナで再びもとに戻ってしまった。そして現在、日本は人口減少、高齢化、経済の停滞、安全保障、地球環境、科学技術の停滞など多くの課題を抱えている。

これらの課題に対処するには経済力が必要である。経済力がなければ、社会保障や安全保障もままならない。経済力向上にはあらゆる政策を動員する必要があるが、実行可能性や効果からみてデジタル化の推進は、常に念頭におくべきだ。先進諸国において90年代以降の成長の要因は、デジタル化による生産性向上と新産業の成長による部分が大きい。GAFAM、BATといわれる巨大企業をはじめ多くのユニコーンも、そのほとんどがデジタル技術の活用によるものである。



九州経済フォーラム 会長 石原 進

ところが日本はデジタル化が極めて遅れている。スイスのIMDのデジタル競争カランキング (2020年)では、日本は27位で前年より4ランク下がっている。ちなみに1位はアメリカ、韓国は8 位で2ランク上昇し、中国は16位で6ランク上昇した。

日本経済の長期停滞も、デジタル化の遅れによるものが大きい。このため政府は昨年デジタル庁をつくり行政DXの推進にとりかかったが、目下苦戦しているようであり、改めて強力な推進をお願いする。

九州経済フォーラムは、「九州を元気にする」ことを目標としている。上記の日本の課題を踏まえて我々が 今すべきことは何か。デジタル化については全てに共通するものとして前述した。他に例示すれば、

- ① 人口減少(ex.地域産業、出生率)
- ② 高齢化(ex.介護、医療、まちづくり)
- ③ 産業(ex.農林水産、半導体、観光、交通)
- ④ 人材育成(ex.志、理系、グローバル、デジタル)
- ⑤ 地球環境 (ex. 温暖化、ゴミ、汚染、エネルギー、GX)
- ⑥ 歴史·伝統·文化(ex.維持、継承)

相互に重なるところもあるが、以上6点を挙げてみた。

昨年来のフォーラムでは、地球環境(中井事務次官 地域環境共生圏)、行政DX(熊本市、人吉市)、 デジタル(片山参議院議員講演会)、歴史・伝統・文化(英彦山神社、宿坊、飯塚)、産業育成(長谷川榮 一 元内閣総理大臣補佐官)など講師をお呼びして学んだ。いずれも大変好評であった。

朝会、車座談義、講演会、地域間交流懇談会などいろいろな場で、多方面の方々の話を聞き、議論し、交流を深めることにより、会員の皆さまにとって楽しく意義のあるフォーラムとしていきたい。

会員の皆さまに積極的な参加をお願いする。

02事業報告~2022年度上期事業一覧~

【5月】早朝会、第1回理事会(日時:令和4年5月18日(水))

テーマ『懐かしい未来と結の甦生~英彦山最古の宿坊「守静坊」で九州の歴史をつなぐ~』

会場:ホテル日航福岡

講師:徳積財団 副理事長 野見山 広明 氏

写真家 エバレット・ブラウン氏

参加人数:41名







【6月】①産学官ダイアログ※福岡県中経協連合会連携事業(日時:令和4年6月10日(金)) テーマ『義務教育とは一体何か?何を育むのか?~志明館が目指すものは何か~』

会場:八仙閣本店

講師:㈱寺子屋モデル 代表取締役社長 山口 秀範 氏

学校法人 博多学園 理事長 八尋 太郎 氏

参加人数:67名







②第2回理事会、定期総会(日時:令和4年6月16日(木))

テーマ『今、日本に必要なこと~コロナ禍におけるスタンフォード大学の動きに学ぶ~』

会場:ホテルニューオータニ博多

講師:スタンフォード大学 医学部麻酔科 創薬医療機器開発研究所所長 西村 俊彦 氏

参加人数:64名







02事業報告~2022年度上期事業一覧~

【7月】スタディツアー@英彦山&飯塚 (日時:令和4年7月12日(火))

テーマ『英彦山最古の宿坊「守静坊」の再生事業に学ぶ』

会場:英彦山神宮、守静坊、場の道場(BA)

主な登壇者:徳積財団 副理事長 野見山 広明 氏

写真家 エバレット・ブラウン氏 (株)ヤマップ CEO 春山 慶彦 氏

(株)chaintope 代表取締役CEO 正田 英樹 氏

参加人数:32名







【8月】①特別講演 緊急来日!スタンフォード大学 西村 俊彦 氏(日時:令和4年8月2日(火))

会場:エルガーラホール

講師:スタンフォード大学 医学部麻酔科 創薬医療機器開発研究所所長 西村 俊彦 氏

参加人数:30名







②第1回車座談義(日時:令和4年8月5日(金))

テーマ『自助、共助で国富を増やす』

会場:八仙閣

講師:東京大学 公共政策大学院 客員教授 長谷川 榮一 氏

参加人数:58名







02事業報告~主要事業レポート~

2022年7月12日(火)九州経済フォーラムスタディツアー@英彦山&飯塚

一般財団法人 徳積財団 副理事長 野見山 広明氏

写真家 エバレット・ブラウン氏

株式会社YAMAP CEO 春山 慶彦氏 株式会社chaintope 代表取締役CEO 正田 英樹氏

2022年7月12日、九州経済フォーラムにとって今年度初のツアー型事業である「九州経済フォーラムスタディツアー @英彦山&飯塚」が開催された。今回のメインホストとなっていただいたのは、一般財団法人徳積財団副理事長の野見山広明氏(以下、野見山氏)、さらに世界的写真家であるエバレット・ブラウン氏(以下、エバレット氏)である。実はこの2名はここが初登場ではない。5月に開催した早朝会では、『懐かしい未来と結の甦生~英彦山最古の宿坊「守静坊」で九州の歴史をつなぐ~』をテーマに、英彦山の現状だけでなく、お二人のこれまでの活動や想いを講演いただき、多くの参加者が法螺貝の音色とともに話に深く聴き入った。そのこともありスタディツアーには予定を超え32名もの参加があった。

当日、福岡市役所前に早朝から集合した一行は、早速英彦山へ向け出発した。久々の貸し切りバスを借りての移動で、 車内はまるで修学旅行の学生のような雰囲気で会話が弾んでいた。到着後、銅の鳥居から英彦山神宮までの石段を 登っていった。かなり急峻で長い道のりではあったが、夏の爽やかな風を感じながら登りきり、すがすがしい気分で英彦 山神宮に到着した。

英彦山神宮では高千穂禰宜よりご祈祷、また神宮の歴史についてご講話いただきながら、靄のかかる神宮の静けさの中でゆっくりとした時間を感じた。次に向かったのは、英彦山最古の宿坊である「守静坊」である。名前の通り少し奥まった場所に静かに佇む宿坊で、庭の枝垂桜がとても印象的だ。こちらは野見山氏主導の下、地域のボランティアの方々の力で再生したばかりで、歴史的タイミングでの訪問となった。ここでは野見山氏、エバレット氏に加えて、英彦山の登山ルート復活に力を入れている(株)ヤマップの代表である春山慶彦氏からもお話を頂いた。日本三大修験山であったことや明治時代にあった廃仏毀釈等の歴史的背景とともに英彦山が辿ってきた過去。そして守静坊を生家とした長野覚氏の想いを引き継いだ野見山氏らがこの地を「甦生」していく想いと覚悟に触れた。話を聴きながら食べた、おにぎり・けんちん汁・こんにゃくなどはまさに古き良き日本の食文化を思い出させる豊な時間となった。ここ守静坊では、普段の忙しさの中で我々日本人が忘れかけているもの、取り戻すべき、蘇らせるべきものを感じ、考えさせられる貴重な時間となった。

続いて飯塚に場所を移し、「場の道場(BA)」へと向かった。ここではただ保存されているだけではない、呼吸している生きた古民家を感じながら、飯塚市で注目しているブロックチェーンを活用した地域共生圏の形成についての知識を深めた。この時話題提供をいただいたのが、株式会社chaintopeの代表取締役CEOである正田英樹氏である。ブロックチェーンという言葉の理解から現在行っている事業、今後の展望まで教示いただいた。ブロックチェーンを中心に飯塚から新しい仕組みを世界に発信していく勢いと可能性を感じた。参加者たちは、初めて利用するトークンのシステムで実際に徳積体験も行った。

帰り際、バスに乗り込む参加者たちは新たな学びと刺激だらけの詰まった一日に満足した表情で、野見山氏らの活動 を応援する声が多く上がった。

02事業報告~主要事業レポート~

<実施風景>

























02事業報告~主要事業レポート~

2022年6月16日(木) 定期総会 講演会 『今、日本に必要なこと

~コロナ禍におけるスタンフォード大学の動きに学ぶ~』 スタンフェード大学 医党双ウ 歌い 創業 医病機 界間 教研究 歌 民 悪社 佐

スタンフォード大学 医学部麻酔科 創薬医療機器開発研究所所長 西村 俊彦 氏



6月16日に開催した定期総会での講演会では、スタンフォード大学の西村俊彦氏にアメリカからオンラインでご講演をいただいた。西海岸から見た今の日本についてご教示いただいた。

話の中で以下のような情報があった。2020年3月16日、スタンフォード大学のリーダー達は、カリフォルニア(CA)州知事、N.Y.州知事よりも先駆けて、大学を封鎖する決断を下した。当時、米国は世界最悪COVID-19受難国で、中でもスタンフォード大学が位置するCA州は感染者、死者ともに50州中最多だったが、医療崩壊も社会混乱も起きなかった。スタンフォード大学の優れた点はリーダーシップ、科学を信じ創出する力だそうだ。情報更新の頻度と透明性に拘り、科学のみに拘泥せず世論もしっかりと傾聴するというバランス感覚と透明性、信頼感がスタンフォード大学のリーダーシップとスピードカの神髄となっているようだ。日本に今、必要なことは、科学技術をしなやかに確実に社会実証できるスピードカではないかということを学んだ。

2022年8月5日(金) 令和4年度 第1回車座談義 『自助、共助で国富を増やす』 東京大学公共政策大学院客員教授・元総理大臣補佐官兼内閣広報官 長谷川 榮一 氏



8月5日に開催した車座談義では、安倍前首相の際に 総理大臣補佐官兼内閣広報官を務められた長谷川榮 一氏をお迎えしてご講演いただいた。今の日本に必要な ことは、自助・共助を発揮し、自ら持つ資産・資源を活用 して新たな取り組みに挑戦すること。特に九州において は、豊かな自然環境に囲まれていることを活かして、例え ば、海に流出している天然の水を輸出するなどの事業展 開が可能という話を頂いた。九州・四国はアジアのマー ケットに最も近いので、輸出産業が高まれば、競争力も 同時に上がり、金融市場の厚みも増すようだ。

また、日本がもつ技術力や清潔感を活かして、資源リサイクル技術やシステム、空気や水の浄水化事業も輸出産業として育成することもできるのではないかという話もあった。世界では循環型社会の構築が提唱されているので、日本の技術で貢献できれば、国際社会での日本の発言力も高まるはずだ。今こそ、眠っている国民の資産に目を覚まし、地域の人々が投資をして、財政に頼らず、国富を増やすことを目指していくことが大切だということを考える機会となった。

03寄稿

2021年11月地域間交流懇談会を経て ~今とこれからの展望~









球磨川くだり株式会社 代表取締役 瀬崎 公介

昨年の地域間交流懇談会in熊本では観光複合施設HASSENBAをご訪問頂き、改めまして心より 御礼申し上げます。

令和2年7月豪雨の被災地人吉球磨の現状を直接見て頂き、未来創造ワークショップで参加者の皆様と地元事業者を交えたディスカッションの中で貴重なご意見を頂いたことは人吉にとって貴重な機会となりました。それまで復興のあり方・観光産業の再生については国や県を中心とした行政と地元事業者・住民での議論がメインでした。しかし、ワークショップを通じて福岡を中心とした九州各地の経済人の皆様より頂いたご意見をお伺いする中で復興を進めていく為には視野を広げ、思考の柔軟性を持つことが重要だと気づかせて頂きました。

特に印象的だったのが地域に誇りを持ち幸せを感じること、つまり市民幸福度を高めることの重要性に関するご意見を多く頂いたことであり、我々にとって欠けていた視点を気づかせて頂きました。また、人吉球磨の小さなエリアで復興に取り組むのではなく、九州各地のヒトや知恵をお借りしながら進めることの必要性や九州にはそれが実現できる素晴らしい仲間がたくさんいることを九州経済フォーラムの皆様には教えて頂きました。

本年7月23日、球磨川くだりは「清流復興コース」として被災から2年ぶり運航再開を果たしました。従来より2km短い2.5kmの短縮コースですが、川船が球磨川を下っていく風景は人吉の街に日常が戻りつつあることを感じさせてくれますし、何より地元の皆様が本当に喜んでいます。夏休みは親子三世代や若者のグループを多く見かけました。それは地元に住む祖父母が帰省してきたお孫さんを連れて来られたり、進学や就職で都会へ出ていった若者に地元友人との待ち合わせ場所として多くご利用頂きました。ワークショップで必要性が論じられた地域にとって誇りに思える場所、関係人口を創出する場所の一つにHASSENBAがなったのだと実感しています。

実は9月に九州を縦断した台風14号によって球磨川は再び氾濫寸前の状況となり、その増水によって 7月に再開したばかりの川下りは航路が埋まり再び無期限の運休となりました。再び苦難が訪れてしまい ましたが、懇談会で人吉には九州各地に多くの仲間がいると教えて頂きましたので、必ず乗り越えること が出来ると確信しています。今後も人吉球磨をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

04会員紹介~Origin·原点~

座右の銘

『 感動する心を大切に 』



本多機工株式会社 代表取締役社長 龍造寺 健介 【夢中になっていること】 旅行・スポーツ観戦・音楽鑑賞 スキー

この言葉は私の師匠となる桑原英治先生から25年ほど前にご指導を受けた際にいただいた言葉です。「感動」以外に人を本気にさせるものはない!"負けたら終わり"の甲子園では、一瞬一瞬のプレーに全てを賭けるひたむきな高校球児の姿を見るとこちらも「感動」し、熱の入った本気の応援になります。これは仕事にも言えることです。自分たちの仕事が社会に貢献していることを実感する時、使命感や達成感から「感動」が得られ、それがやり甲斐となる。そうすると我々はさらなる覚悟と本気を携えてもっと努力する。組織の中でそういった個々の感動のサイクルが継続されることにより、組織全体が本気となり、継続的な成長に繋がると信じています。

私は時代に合った感動を研究し、感動を求め進化し続ける経営者、 そして企業でありたいと思っております。毎日新たな感動を研究し ようと自己へ啓発のため、工場に向かう八木山バイパスにこの言葉 を掲載した看板を設置しています。是非見つけてみてください。

座右の銘

『 育ち 育む 』

当社の主たる事業は保育所事業です。この事業の喜びのひとつが、保育所で実施する運動会です。開催の数か月前から準備し、当日はご両親や祖父母などが子どもたちを応援するために駆けつけ、大イベントとなります。子どもたちも声援に応えようと精一杯頑張りますが、あちらを向いたり、大人が思うようには進行しません。そしてその愛らしい子どもの成長を、カメラに収めようと走り回るご両親と先生が、子どもを真ん中に育ちを喜い、お互いが成長し合える場面です。このようなシーンが出ています。これにそが私たちの誇りであり、このようなでで、成長に繋がっています。これこそが私たちの誇りであり、この事業をやってきて良かったと心より思える瞬間です。私たちは、どれだけの人と幸せを分かち合えるでしょう。

人としての価値は、ここにこそ在ると思っています。 因みに私はまだ63歳。これからも育ち続けますよ。



株式会社テノ.ホールディングス 代表取締役 池内比呂子

【夢中になっていること】 ゴルフ、愛の不時着を観ること

三角商事株式会社

■企業紹介

当社は、1978年に北九州八幡西区に第一号店「ロヂャース」を出店しました。2004年には「人々の生活を明るく照らし、豊かさ、あたたかさを送る」という意味を込めて、フランス語で「光」を意味する「ルミエール」に店名を変更しました。現在は福岡県内で23店舗を運営する総合ディスカウントストアです。

「ルミエール」は地域密着型の店舗として、 食料品や日用品といった生活に欠かせない 商品をより安い価格で提供することで、お客 様の生活を支えることを目指しています。時代 の変化と共に多様化したお客様のニーズに 応え、現在は生鮮品や酒類を専門とした事業 も展開しています。

当社は、お客様の毎日の生活が出来るだけ低い出費で賄うことができ、より豊かな生活をしていただけるようにということを経営目的としています。したがって、一般的な店舗が行なっているような、集客の為に特定の商品を一定期間だけ安くするということはしていません。運営に掛かる経費を極限まで抑えることで利益率を低くし、毎日同じ安さで販売し続けています。

人間として最も大切なことは、感謝し恩を返していくことだと考えています。来店されるお客様やお取引先、仲間に支えられて私たちの仕事は成り立ち、生活できています。受けた恩をお返ししていくことが大切ということで、助けたり助けられたりして絆が出来ていくことが人としての幸せだと考えています。

当社はこのように与え合う心、助け合う心で 人々が幸せになっていく社会を目指していま す。関わる全ての方のお役に立てますように、 より一層の努力をしてまいります。

■企業概要

- ·創業:1978年11月
- ·代表者:代表取締役 三角勝信
- ・事業内容: 生鮮・食料品、日用品、家電製品、 衣料品、スポーツ用品、カー用品等のディスカウン ト販売
- ·従業員数:1300名
- ·本社所在地

〒812-0011福岡県福岡市博多区博多駅前2-19-27 九勧博多駅前ビル4F

·ホームページ: http://lumiere-ds.com/

■代表紹介



三角商事株式会社 代表取締役社長 三角 勝信 氏

当社の理念は、お客様の毎日の生活を支え、物心共に豊かにする、『暮らしにやさしい光を注ぐ』ということです。

企業は本来、世の中の役に立つ為にあります。企業を維持する為に利益は必要ですが、利益を得ることが目的ではありません。当社は創業当時から世の中の役に立つことを目的とし、お客様、社員、お取引先、関わる皆様が幸せになれるディスカウントストアでありたいと考えています。



株式会社ミカサ

■企業紹介

我が社は、水処理施設の維持・管理を行う環境プラント事業、ビルメンテナンスを主とした建築物マネジメント事業、公共施設の管理・運営を一元化で行うパブリックマネジメント事業の3つを業務の柱として展開している会社です。

環境プラント事業は、公共の重要なインフラの一つであり、また自然環境に配慮しなければならない業務です。そのための技術と知識の向上と、次世代を担う若手の育成には力を入れています。建築物マネジメント事業では、機電・清掃・警備業がありますが、お客様のご要望とご期待に添えることを第一に考え取り組んでいます。 パブリックマネジメント事業は、これまでミカサが培ってきた経験や技術を活かし、施設の管理だけでなく、運営も併せて行う「指定管理制度」での業務を行っています。

近年では、創業当初からの企業理念である「社会貢献」のもとに、CSR活動にも力を入れています。地域密着型イベントの企画開催や公共イベントへのブースの出展、各種ボランティア活動や協力・協賛等も積極的に行っています。また、世界的な活動の拡がりを見せているSDGsの取組みについても同様に活動しています。

職員につきましては、有給休暇の積極的取得の推進や子育て支援、女性の活躍推進、さらに時差出勤やテレワークを取り入れるとともに、ノー残業デーの設定など、誰もが働きやすい職場環境の実現を目指しています。これに合わせて、職員には各種ライセンスや資格の取得、技術力の向上、またより良い組織創りのための社内研修等を辞ししています。

今後も企業理念の「社会貢献」を具現化するために、各事業とCSR活動の両面から取組み、地域社会とのつながりを大切にしながら地元福岡の発展へ貢献してまいります。

■企業概要

- ·創業 1975年1月17日
- ·代表者 倉重一男
- ・事業内容 環境整備事業 ビルメンテナンス事業 指定管理事業
- ·従業員数 410名(2022年9月30日現在)
- ·本社所在地 福岡市博多区博多駅東1-16-14
- ・ホームページ https://www.mikasakk.co.jp

■代表紹介

社会をつくるのは人 企業をつくるのも人



株式会社ミカサ 代表取締役 倉重 一男 氏

社員一人ひとりの人間的成長は、そのまま企業の成長 に繋がります。

安心して働くことのできる環境を整え、これからも「安心・安全・信頼」をモットーに、地域社会とお客様、そしてともに働く仲間たちのために、感動と喜びを提供できる企業でありたいと考えています。



株式会社レイメイ藤井

■企業紹介

当社は明治23年(1890年)熊本市新町で、和洋紙・欧米文具の紺のれんを掲げ藤井商店としてスタートしました。爾来紙、文具、事務機と取扱商材の幅を広げながら、商社として、またレイメイブランドの文具メーカーとして歴史を重ねて参りました。

そして、平成元年に関係会社を合併し、レイメイ藤井と社名変更しました。「レイメイ」は「黎明 — 夜明けの清新な気持ち」で社業に取り組む心意気を表現し、昭和初期より使用している商標であります。現在は商社としての拠点網は福岡本社を中心にほぼ九州全域をカバーすると同時に、文具メーカーとしても東京本社を中心に全国に拠点を展開しています。さらに、平成23年10月には香港オフィスを開設し、アジア市場における業容拡大に注力しております。

令和元年(2019年)新たに中期経営計画「RE-MODEL 2020」を策定しましたが、コロナ禍を経て計画をアップデートし、2021年7月「RE-MODEL 2020②」としてリスタートさせました。それぞれの事業において必要なリモデルを進め、引き続き会社全体として着実に成長していきたいと思います。



■企業概要

- ·創業 1890年
- ·代表者 藤井 章生
- ・事業内容 紙・文具・事務機の製造販売
- ·従業員数 460名(2022年6月末現在)
- ·本社所在地 〒812-8613 福岡市博多区古門戸町5-15
- ・ホームページhttps://www.raymay.co.jp/

■代表紹介



株式会社レイメイ藤井 代表取締役社長 藤井 章生 氏

熊本県生まれ。早稲田大学を卒業後、平成元年に株式会社日本長期信用銀行へ入行。その後、西日本リース興発株式会社での勤務を経て、平成13年に株式会社レイメイ藤井へ入社。平成18年に同社代表取締役社長へ就任。



株式会社オートマイズ・ラボ

■企業紹介

株式会社オートマイズ・ラボは「いろいろなものを後付けで自動化」する会社です。日本のものづくり技術をバネに、オープンイベーションを興しながら世界にも果敢に挑戦していきたいという想いで、2020年にものづくりスタートアップとして設立しました。

オープンイノベーションの実現により、当社の製品には多業種の技術、知見、情報が集積しています。主力製品である「バルブオートマイザー®」は発電所やプラント、船舶などに装備されている手動バルブに取り付けるだけで簡単にバルブの自動化やDXを実現しす。また、2021年には既設の手動水門に取り付けるだけで、水門の自動開閉や遠隔操作を実現する「水門ボット®」を開発し、本年度の経済産業省の補助金事業を活用し、地方自治体にご協力頂きながら実証実験を推進しています。

当社が開発する後付け自動化機器は、人が立ち入ることが危険な場所での安全性の向上や、作業効率性の向上や作業時間短縮をお客様が望まれている際に、お役に立てると考えています。例えば「水門ボット®」では荒天時や降雨時に、河川や農業用水などの水門を開閉する危険な作業を、後付け自動化により遠隔制御化することで、人の安全と安心に寄与します。

「人の安全な作業環境」や「DXの導入」を実現する後付け自動化機器をお客様にご紹介することで、お客様が持つ既存の経営資源をいかに活用し、今後20年、30年後の未来に向けた発展を続けていくかを共に考えていきたいと願っています。

これから訪れる様々な変化を見据えた製品開発 を進めていくことで社会全体の新価値創造に貢献できますよう、一つ一つの出会いを大切にして、価値創造に、製品開発に、邁進してまいります。

■企業概要

- ·創業 令和2年4月
- ·代表者 藤山 幸二郎
- ·事業内容

後付け自動化機器の開発並びに販売、コンサルティング事業、銅合金・素形材事業

- ・メンバー 9名
- ・本社所在地:福岡県久留米市百年公園 | 番 | 号 久留米リサーチパーク研究棟内
- ·ホームページ https://automize.co.jp/ja/

■代表紹介



(株)オートマイズ・ラボ 一 年 日 代表取締役社長 藤山 幸二郎 氏

技術経営修士。 横浜国立大学工学部卒業後、 岩谷産業株式会社に入社し、 香港現地法人を含め 11年間の勤務の後、福岡に 戻り官公庁船用バルブメーカー 株式会社鷹取製作所に入社。 2020年にオートマイズ・ラボを起業して現

2020年にオートマイズ・ラボを起業して現在に至る。 山口大学大学院創成科学研究科博士課程在学中。



06九州経済フォーラム会員一覧 ■

~役員一覧~

役職別・五十音順/敬称略

KEF役職	氏	名	企業・団体名	役職
会長	石原	進	九州旅客鉄道株式会社	特別顧問
会長代行	貫 正	義	九州電力株式会社	相談役
副会長	池内	比呂子	株式会社テノ.ホールディングス	代表取締役
副会長	礒山	誠二	株式会社九州リースサービス	代表取締役社長
副会長	甲斐	隆博	株式会社肥後銀行	代表取締役会長
副会長	梶原	全裕	西日本電信電話株式会社 九州支店	執行役員九州支店長
副会長	小林	専司	(一社) 福岡県中小企業経営者協会連合会	会長
副会長	高宮	俊諦	株式会社タカミヤ	代表取締役会長
副会長	中田	亮一郎	第一交通産業株式会社	代表取締役社長
副会長	出口	治明	立命館アジア太平洋大学	学長
副会長	戸田	康一郎	西日本鉄道株式会社	代表取締役副社長執行役員
副会長	龍造寺	健介	本多機工株式会社	代表取締役社長
常任理事	伊藤	勝弘	全日本空輸株式会社 福岡支店	支店長
常任理事	梅林	秀伍	梅林建設株式会社	代表取締役社長
常任理事	隈 扶	三郎	株式会社西部技研	代表取締役社長
常任理事	古賀	正博	(一社) 福岡中小企業経営者協会	常務理事
常任理事	篠崎	和敏	株式会社JTB	執行役員 ツーリズム事業本部 九州エリア広域代表
常任理事	柴田	建哉	株式会社西日本新聞社	代表取締役社長
常任理事	白川	敬	TOTO株式会社	代表取締役副社長執行役員
常任理事	杉山	敦	トヨタ自動車九州株式会社	取締役
常任理事	髙山	健司	西部ガスホールディングス株式会社	取締役常務執行役員
常任理事	富永	泰輔	福岡運輸株式会社	代表取締役
常任理事	根本	浩二	株式会社NTTドコモ	執行役員 九州支社長
常任理事	東俊	明	日産自動車九州株式会社	取締役常務執行役員
常任理事	古田	泰彦	株式会社福岡銀行	取締役副頭取
理事	秋山	哲志	大日本印刷株式会社 情報イノベーション事業部	西日本CXセンター長
理事	浅見	昭彦	株式会社日本経済新聞社	常務執行役員西部支社代表
理事	入江	浩幸	西日本シティ銀行	代表取締役副頭取
理事	太田	禎郎	株式会社ホテル日航福岡	代表取締役社長
理事	尾崎	真一	三井不動産株式会社	九州支店長
理事	栗尾	城三郎	麻生商事株式会社	代表取締役会長
理事	坂口	光一	(一社) イドビラキ/九州大学	代表理事/名誉教授
理事	繁竹	治顕	(公財) 九州国立博物館振興財団	専務理事
理事	白水	ルリ子	(福)宝満福祉会	理事長
理事	高木	直人	(公財)九州経済調査協会	理事長
理事	筒井	俊英	英進館ホールディングス株式会社	代表取締役社長

14

06九州経済フォーラム会員一覧

理事	西山	勝	九州電力株式会社	上席執行役員 コーポレート戦略部門長
理事	原正	=	(一財) 九州オープンイノベーションセンター	常務理事
理事	二又	茂明	久留米運送株式会社	代表取締役CEO
理事	古川	英博	株式会社九電工	常務執行役員
理事	古宮	洋二	九州旅客鉄道株式会社	代表取締役社長執行役員
理事	松尾	哲吾	松尾建設株式会社	代表取締役社長
理事	矢野	健	安全産業株式会社	代表取締役
理事	吉田	茂視	株式会社メモリード	取締役会長
理事	脇野	佑一	株式会社ワキノアートファクトリー	会長
常務理事	岡部	知寛	株式会社ティーアンドイー	代表取締役社長
常務理事	後藤	太一	リージョンワークス合同会社	代表社員
常務理事	戸嶋	太一	中央地所株式会社	代表取締役社長
常務理事	中尾	賢一郎	株式会社グランドビジョン	代表取締役社長
常務理事	増田	成泰	增田石油株式会社	代表取締役社長
常務理事	柳瀬	隆志	嘉穂無線ホールディングス株式会社	代表取締役社長
監事	西川	勲	九州日観植物株式会社	代表取締役会長
監事	松尾	太加志	北九州市立大学	学長

相談役	橋田	紘一	株式会社SUMIDA	代表取締役
相談役	長谷川	裕一	株式会社はせがわ	相談役
顧問	鈴木	史郎	国土交通省 九州運輸局	局長
顧問	苗村	公嗣	経済産業省 九州経済産業局	局長
顧問	中村	航洋	株式会社日本政策投資銀行 九州支店	支店長
顧問	濱田	秀夫	日本銀行 福岡支店	支店長
顧問	藤巻	浩之	国土交通省 九州地方整備局	局長
顧問	渡邊	輝	財務省 福岡財務支局	支局長
名誉会員	大内田	勇成	株式会社ウエストホールディングス 九州支社	最高顧問
名誉会員	廣﨑	靖邦	学校法人博多学園	顧問
参与	鳥井	薫順	熊本県 福岡事務所	所長
参与	平川	暢教	大分県 福岡事務所	所長
参与	益留	孝一	宮崎県 福岡事務所	所長
参与	牧元	禎治	鹿児島県 福岡事務所	所長

06九州経済フォーラム会員一覧=

~法人会員(役員除く)~

五十音順/敬称略

氏名		企業・団体名	役職
伊井田	栄吉	株式会社ワールドホールディングス	代表取締役会長兼社長
池田	隆二郎	住友生命保険相互会社	九州総合法人部長
石田	洋紀	古河電気工業株式会社 九州支社	支社長
井谷	宗弘	野村證券株式会社	福岡支店長
岩井	聡	西日本不動産開発株式会社	代表取締役社長
岩尾	慶一	岩尾磁器工業株式会社	代表取締役社長
大坪	潔晴	株式会社にしけい	代表取締役社長
加藤	誠司	SMBC日興証券株式会社 福岡支店	支店長
木下	彰子	株式会社アウルズ	代表取締役社長
倉重	一男	株式会社ミカサ	代表取締役
後藤	孝洋	新日本製薬株式会社	代表取締役社長CEO
坂野	直樹	松田都市開発株式会社	代表取締役社長
崔 耿	美	九州日本香港協会	事務局長
西座	聖樹	医療法人聖友会	会長
藤井	章生	株式会社レイメイ藤井	代表取締役社長
藤山	幸二郎	株式会社オートマイズ・ラボ	代表取締役社長
前田	真	株式会社産学連携機構九州	代表取締役社長
三角	勝信	三角商事株式会社	代表取締役社長
吉安	弘慶	株式会社三井住友銀行	理事 九州法人営業本部長

~個人会員(役員除く)~

五十音順/敬称略

氏名	企業・団体名	役職
石原 靖也	熊本いいくに県民発電所株式会社	代表取締役社長
後藤 明	株式会社日本政策投資銀行	企画調査課長
酒見 寿代	CREA Partners 株式会社	代表取締役
坂本 剛	QBキャピタル合同会社	代表パートナー
平 由以子	ローカルフードサイクリング株式会社	代表取締役
鶴基	鶴花園	園主
中川 正裕	中川正裕コンサルティング	代表
林田 スマ	公益財団法人大野城まどかぴあ	館長
平岡 啓	株式会社TVQ九州放送	代表取締役社長

06九州経済フォーラム会員一覧・

~推薦会員(役員除く)~

五十音順/敬称略

季 照響 駐福岡大韓民国総領事館 総領事 中本 2 1 2 2 1 2 3 3 3 3 3 3 3 3 4 3 4	氏名	企業・団体名	役職
梅本 和秀 北九州市 副市長 木村 久義 法務省 福岡出入国在留管理局 局長 古賀 忠 株式会社西日本新聞ビルディング 常務取締役 小西 龍治 立命館アジア太平洋大学 客員教授 小早川 明德 (公社)福岡県高齢者能力活用センター 理事長 佐伯 心高 経済産業省 産学官交流研究会 一金会 九州会長 島屋 良一 北九州市 産業経済局 総務政策部長 丁 亨大 韓国大田広城市東通商事務所 所長 高城 いづみ 公益財団法人北九州活性化協議会 会長 高旧 義久 総務省 九州管区行政評価局 局長 高原 功 独立行政法人都市再生機構 九州支社 支社長 竹添 賢一 日本放送協会 福岡放送局 局長 陳 銘俊 台北駐福岡経済文化排事處 處長 塚原 健一 九州大学大学院工学研究院 教授 場所 住一 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 総務課長 場所 大工会社産業経済新聞社 九州総局長 事務局長 中野 謙二 株式会社産業経済新聞社 九州総局長 市村 康子 初田 寿 福岡市 南市長 南田部長 中村 康 西日本高速道路株式会社 九州支社 執行役員 九州支社 長 市工部長 東務理事・事務局長 松中 友店 「一社 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所 所長 東務理事 本住 直動 <th< td=""><td>李 熙燮</td><td>駐福岡大韓民国総領事館</td><td>総領事</td></th<>	李 熙燮	駐福岡大韓民国総領事館	総領事
木村 久義 法務省 福岡出入国在留管理局 局長 古賀 忠 株式会社西日本新聞ビルディング 常務取締役 小西 龍治 立命館アジア太平洋大学 容員教授 小早川 明徳 (公社)福岡県高齢者能力活用センター 理事長 佐伯 心高 経済産業省 産学官交流研究会 一金会 九州会長 島屋 良一 北九州市 産業経済局 総務政策部長 丁 亨大 韓国大田広域市東京通商事務所 所長 高城 いづみ 公益財団法人北九州活性化協議会 会長 高原 功 独立行政法人都市再生機構 九州支社 支社長 竹添 賢一 日本放送協会 福岡放送局 局長 康 銘俊 台北駐福岡経済文化辦事處 處長 塚原 健一 九州大学大学院工学研究院 教授 堤 晃司 (公財)福岡観光コンペンションビューロー 事務局長 鶴田 淳二 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 総務課長 中野 謙二 株式会社産業経済新聞社 九州総局長 中財 英一 福岡市 副市長 中村 東 福岡市 副市長 中村 東 大 大会社産業経済新聞社 九州支社長 中村 東 長 財務省 福岡国市 周市長 中村 東 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	牛島 英典	福岡県 企画・地域振興部	部長
古賀 忠 株式会社西日本新聞ビルディング 常務取締役 小四 能治 立命館アジア太平洋大学 容員教授 小早川 明徳 (公社)福岡県高齢者能力活用センター 理事長 佐伯 心高 経済産業省 産学官交流研究会 一金会 九州会長 島屋 良一 北九州市 産業経済局 総務政策部長 丁 亨大 韓国大田広域市東京通商事務所 所長 高城 いづみ 公益財団法人北九州活性化協議会 会長 高原 功 独立行政法人都市再生機構 九州支社 支社長 竹添 賢一 日本放送協会 福岡放送局 局長 康 銘俊 台北駐福岡経済文化辧事處 處長 塚原 健一 九州大学大学院工学研究院 教授 場面 (公財)福岡観光コンペンションビューロー 事務局長 場面 (公園市 (公園市) 利州総局長 中村 英一 福岡市 別市長 中村 順 西日本高速道路株式会社産業済新聞社 九州総局長 中村 順 西日本高速道路株式会社 九州支社 執行役員 九州支社長 南工部長 中村 康夫 財務省 福岡国 (公園大学都市空間情報行動研究所) 本書報書 本書報書 本会 (一社)九州二エービジネス協議会 専務理事 所長 本会 (本会社社社、大	梅本 和秀	北九州市	副市長
小西 龍治 立命館アジア太平洋大学 客員教授 小早川 明徳 (公社)福岡県高齢者能力活用センター 理事長 佐伯 心高 経済産業省 産学官交流研究会 一金会 九州会長 島屋 良一 北九州市 産業経済局 総務政策部長 丁 亨大 韓国大田広域市東京通商事務所 所長 高城 いづみ 高城 いづみ 公益財団法人北九州活性化協議会 会長 会長 高原 功 独立行政法人都市再生機構 九州支社 支社長 竹添 賢一 度 名化 (公財)福岡経済文化郷事處 處長 お長 塚原 健一 建 見司 (公財)福岡親光コンペンションビューロー 事務局長 事務局長 場田 淳二 建 土立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 株式会社産業経済新聞社 中村 東 一中村 原 一中村 原 一四日本高速道路株式会社 九州支社 一期市長 一市長 一中村 原 一四日本高速道路株式会社 九州支社 一市長 一市長 一中村 原 一四日本高速道路株式会社 九州支社 一面目、高長 平本 俊一 (一社)九州ニュービジネス協議会 ・事務理事・事務局長 ・審員研究員 ・株式会社松下美紀照明設計事務所 ・株式会社松下美紀照明設計事務所 ・株式会社や下美紀照明設計事務所 ・株式会社で美術振興財団 ・財務理事 ・本経 ・公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団 ・事務理事 ・財務理事 ・山川 烈 ・「一財)ファジィシステム研究所 ・「一財)ファジィシステム研究所 ・「一財、大阪総役副社長 ・「一財、大阪総役副社長 ・「一財、大阪総役副社長 ・「一財、大阪総役副社長 ・「一財、大阪総役副社長 ・「一本会社・大阪総会社・大阪会社・大阪会社・大阪会社・大阪会会社・大阪会社・大阪会会社・大阪会会社・大阪会会社・大阪会会社・大阪会社・大阪	木村 久義	法務省 福岡出入国在留管理局	局長
小早川 明徳 (公社) 福岡県高齢者能力活用センター 理事長 佐伯 心高 経済産業省 産学官交流研究会 一金会 九州会長 島屋 良一 北九州市 産業経済局 総務政策部長 丁 亨大 韓国大田広域市東京通商事務所 所長 高城 いづみ 公益財団法人北九州活性化協議会 会長 高朋 義久 総務省 九州管区行政評価局 局長 高原 功 独立行政法人都市再生機構 九州支社 支社長 竹添 賢一 日本放送協会 福岡放送局 局長 陳 銘俊 台北駐福岡経済文化辧事處 處長 塚原 健一 九州大学大学院工学研究院 教授 場 見	古賀 忠	株式会社西日本新聞ビルディング	常務取締役
佐伯 心高 経済産業省 産学官交流研究会 一金会 九州会長 島屋 良一 北九州市 産業経済局 総務政策部長 丁 亨大 韓国大田広域市東京通商事務所 所長 高城 いづみ 公益財団法人北九州活性化協議会 会長 高田 義久 総務省 九州管区行政評価局 局長 高原 功 独立行政法人都市再生機構 九州支社 支社長 竹添 賢一 日本放送協会 福岡放送局 局長 陳 銘俊 台北駐福岡経済文化郷事處 處長 塚原 健一 九州大学大学院工学研究院 教授 堤 晃司 (公財)福岡観光コンペンションピューロー 事務局長 鶴田 淳二 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 総務課長 中野 謙二 株式会社産業経済新聞社 九州総局長 中村 英一 西日本高速道路株式会社 九州支社 執行役員 九州支社長 初田 寿 福岡市 商工部 平井 康夫 財務省 福岡国税局 局長 平井 康夫 財務省 福岡国税局 局長 平本 俊一 (一社)九州ニュービジネス協議会 専務理事・事務局長 松中 友広 福岡大学都市空間情報行動研究所 代表取締役社長 本住 直樹 四土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所 所長 山方 浩 公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団 専務理事 山川 烈 (一財)ファジィシステム研究所 理事長 山川 烈 (一財)ファジィシステム研究所 代表取締役	小西 龍治	立命館アジア太平洋大学	客員教授
島屋 良一 北九州市 産業経済局 総務政策部長 丁 亨大 韓国大田広域市東京通商事務所 所長 高城 いづみ 公益財団法人北九州活性化協議会 会長 高原 功 独立行政法人都市再生機構 九州支社 支社長 竹添 賢一 日本放送協会 福岡放送局 局長 陳 銘俊 台北駐福岡経済文化辧事處 處長 塚原 健一 九州大学大学院工学研究院 教授 堤 晃司 (公財)福岡観光コンペンションビューロー 事務局長 鶴田 淳二 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 総務課長 九州総局長 中野 謙二 株式会社産業経済新聞社 九州総局長 中村 英一 福岡市 副市長 中村 順 西日本高速道路株式会社 九州支社 執行役員 九州支社長 初田 寿 福岡東 商工部 平井 康夫 財務省 福岡国税局 局長 平本 俊一 (一社)九州ニュービジネス協議会 専務理事・事務局長 松中 友広 福岡大学都市空間情報行動研究所 名員研究員 松下 美紀 株式会社松下美紀照明設計事務所 代表取締役社長 本住 直樹 日上交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所 所長 山方 浩 公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団 専務理事 山川 烈 (一財)ファジィシステム研究所 理事長 山川 烈 (一財)ファジィシステム研究所 代表取締役 山川 烈 (一財)ファジィシステム研究所 代	小早川 明德	(公社)福岡県高齢者能力活用センター	理事長
丁亨大 韓国大田広域市東京通商事務所 所長 高城 いづみ 公益財団法人北九州活性化協議会 会長 高原	佐伯 心髙	経済産業省 産学官交流研究会	一金会 九州会長
高城 いづみ 公益財団法人北九州活性化協議会 会長 高原 功 独立行政法人都市再生機構 九州支社 支社長 竹添 賢一 日本放送協会 福岡放送局 局長 陳 銘俊 台北駐福岡経済文化辧事處 處長 塚原 健一 九州大学大学院工学研究院 教授 堤 晃司 (公財)福岡観光コンベンションビューロー 事務局長 鶴田 淳二 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 総務課長 中野 謙二 株式会社産業経済新聞社 九州総局長 中村 順 西日本高速道路株式会社 九州支社 執行役員 九州支社長 初田 寿 福岡県 商工部 商工部長 平井 康夫 財務省 福岡国税局 局長 平本 俊一 (一社)九州ニュービジネス協議会 専務理事・事務局長 松中 友広 福岡大学都市空間情報行動研究所 客員研究員 松下 美紀 株式会社松下美紀照明設計事務所 代表取締役社長 南 健一 公益社団法人 北九州貿易協会 専務理事 本住 直樹 国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所 所長 山方 浩 公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団 専務理事 山川 烈 (一財)ファジィシステム研究所 理事長 山口 秀範 株式会社ジオクラスター 取締役副社長	島屋良一	北九州市 産業経済局	総務政策部長
高田 義久 総務省 九州管区行政評価局 局長 高原 功 独立行政法人都市再生機構 九州支社 支社長 竹添 賢一 日本放送協会 福岡放送局 局長 陳 銘俊 台北駐福岡経済文化辧事處 處長 塚原 健一 九州大学大学院工学研究院 教授 堤 晃司 (公財)福岡観光コンペンションピューロー 事務局長 鶴田 淳二 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 総務課長 中野 謙二 株式会社産業経済新聞社 九州総局長 中村 英一 福岡市 副市長 中村 東市 西日本高速道路株式会社 九州支社 執行役員 九州支社長 初田 寿 福岡県 商工部 商工部長 平井 康夫 財務省 福岡国税局 局長 平本 俊一 (一社)九州ニュービジネス協議会 専務理事・事務局長 松中 友広 福岡大学都市空間情報行動研究所 容員研究員 松下 美紀 株式会社松下美紀照明設計事務所 代表取締役社長 本住 直樹 国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所 所長 山方 浩 公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団 専務理事 山川 烈 (一財)ファジィシステム研究所 理事長 山口 秀範 株式会社寺子屋モデル 代表取締役 山崎 隆生 株式会社ジオクラスター 取締役副社長	丁 亨大	韓国大田広域市東京通商事務所	所長
高原 功 独立行政法人都市再生機構 九州支社 支社長 竹添 賢一 日本放送協会 福岡放送局 局長 陳 銘俊 台北駐福岡経済文化辧事處 處長 塚原 健一 九州大学大学院工学研究院 教授 堤 晃司 (公財)福岡観光コンペンションビューロー 事務局長 鶴田 淳二 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 総務課長 中野 謙二 株式会社産業経済新聞社 九州総局長 中村 英一 福岡市 副市長 中村 順 西日本高速道路株式会社 九州支社 執行役員 九州支社長 初田 寿 福岡県 商工部 商工部長 平井 康夫 財務省 福岡国税局 平本 俊一 (一社)九州ニュービジネス協議会 専務理事・事務局長 松中 友広 福岡大学都市空間情報行動研究所 客員研究員 松下 美紀 株式会社松下美紀照明設計事務所 代表取締役社長 南 健一 公益社団法人 北九州貿易協会 専務理事 森住 直樹 国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所 所長 山方 浩 公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団 専務理事 山川 烈 (一財)ファジィシステム研究所 理事長 山川 烈 (一財)ファジィシステム研究所 理事長 山川 烈 (一財)ファジィシステム研究所 理事長 山川 烈 (大表取締役 山崎 隆生 株式会社ジオクラスター 取締役副社長	髙城 いづみ	公益財団法人北九州活性化協議会	会長
竹添 賢一 日本放送協会 福岡放送局 局長 陳 銘俊 台北駐福岡経済文化辧事處 處長 塚原 健一 九州大学大学院工学研究院 教授 堤 晃司 (公財)福岡観光コンペンションビューロー 事務局長 鶴田 淳二 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 総務課長 中野 謙二 株式会社産業経済新聞社 九州総局長 中村 英一 福岡市 副市長 中村 順 西日本高速道路株式会社 九州支社 執行役員 九州支社長 初田 寿 福岡県 商工部 商工部長 平井 康夫 財務省 福岡国税局 局長 平本 俊一 (一社)九州ニュービジネス協議会 専務理事・事務局長 松中 友広 福岡大学都市空間情報行動研究所 客員研究員 松下 美紀 株式会社松下美紀照明設計事務所 代表取締役社長 南健一 公益社団法人 北九州貿易協会 専務理事 本住 直樹 国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所 所長 山方 浩 公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団 専務理事 山川 烈 (一財)ファジィシステム研究所 理事長 山口 秀範 株式会社寺子屋モデル 代表取締役 山崎 隆生 株式会社ジオクラスター 取締役副社長	髙田 義久	総務省 九州管区行政評価局	局長
陳 銘俊 台北駐福岡経済文化辧事處 處長 塚原 健一 九州大学大学院工学研究院 教授 堤 晃司 (公財)福岡観光コンベンションビューロー 事務局長 鶴田 淳二 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 総務課長 中野 謙二 株式会社産業経済新聞社 九州総局長 中村 英一 福岡市 副市長 中村 順 西日本高速道路株式会社 九州支社 執行役員 九州支社長 初田 寿 福岡県 商工部 商工部長 平井 康夫 財務省 福岡国税局 局長 平本 俊一 (一社)九州ニュービジネス協議会 専務理事・事務局長 松中 友広 福岡大学都市空間情報行動研究所 客員研究員 松下 美紀 株式会社松下美紀照明設計事務所 代表取締役社長 南健一 公益社団法人 北九州貿易協会 専務理事 山方 浩 公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団 専務理事 山川 烈 (一財)ファジィシステム研究所 理事長 山口 秀範 株式会社寺子屋モデル 代表取締役 山崎 隆生 株式会社ジオクラスター 取締役副社長	高原 功	独立行政法人都市再生機構 九州支社	支社長
塚原 健一 九州大学大学院工学研究院 教授 堤 晃司 (公財)福岡観光コンペンションビューロー 事務局長 鶴田 淳二 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 総務課長 中野 謙二 株式会社産業経済新聞社 九州総局長 中村 英一 福岡市 副市長 中村 順 西日本高速道路株式会社 九州支社 執行役員 九州支社長 初田 寿 福岡県 商工部 商工部長 平井 康夫 財務省 福岡国税局 局長 平本 俊一 (一社)九州ニュービジネス協議会 専務理事・事務局長 松中 友広 福岡大学都市空間情報行動研究所 客員研究員 松下 美紀 株式会社松下美紀照明設計事務所 代表取締役社長 南 健一 公益社団法人 北九州貿易協会 専務理事 森住 直樹 国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所 所長 山方 浩 公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団 専務理事 山川 烈 (一財)ファジィシステム研究所 理事長 山口 秀範 株式会社寺子屋モデル 代表取締役 山崎 隆生 株式会社ジオクラスター 取締役副社長	竹添 賢一	日本放送協会 福岡放送局	局長
提 晃司 (公財)福岡観光コンベンションビューロー 事務局長 鶴田 淳二 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 総務課長 中野 謙二 株式会社産業経済新聞社 九州総局長 申村 英一 福岡市 副市長 中村 順 西日本高速道路株式会社 九州支社 執行役員 九州支社長 初田 寿 福岡県 商工部 平井 康夫 財務省 福岡国税局 平本 俊一 (一社)九州ニュービジネス協議会 専務理事・事務局長 松中 友広 福岡大学都市空間情報行動研究所 客員研究員 松下 美紀 株式会社松下美紀照明設計事務所 代表取締役社長 南 健一 公益社団法人 北九州貿易協会 専務理事 森住 直樹 国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所 所長 山方 浩 公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団 専務理事 山川 烈 (一財)ファジィシステム研究所 理事長 山口 秀範 株式会社等子屋モデル 代表取締役 山崎 隆生 株式会社ジオクラスター 取締役副社長	陳 銘俊	台北駐福岡経済文化辧事處	處長
鶴田 淳二 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 総務課長 中野 謙二 株式会社産業経済新聞社 九州総局長 中村 英一 福岡市 副市長 中村 順 西日本高速道路株式会社 九州支社 執行役員 九州支社長 初田 寿 福岡県 商工部 商工部長 平井 康夫 財務省 福岡国税局 局長 平本 俊一 (一社)九州ニュービジネス協議会 専務理事・事務局長 松中 友広 福岡大学都市空間情報行動研究所 客員研究員 松下 美紀 株式会社松下美紀照明設計事務所 代表取締役社長 南 健一 公益社団法人 北九州貿易協会 専務理事 森住 直樹 国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所 所長 山方 浩 公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団 専務理事 山川 烈 (一財)ファジィシステム研究所 理事長 山口 秀範 株式会社寺子屋モデル 代表取締役 山崎 隆生 株式会社ジオクラスター 取締役副社長	塚原 健一	九州大学大学院工学研究院	教授
中野 謙二 株式会社産業経済新聞社 九州総局長 中村 英一 福岡市 副市長 中村 順 西日本高速道路株式会社 九州支社 執行役員 九州支社長 初田 寿 福岡県 商工部 商工部長 平井 康夫 財務省 福岡国税局 局長 平本 俊一 (一社)九州ニュービジネス協議会 専務理事・事務局長 松中 友広 福岡大学都市空間情報行動研究所 客員研究員 松下 美紀 株式会社松下美紀照明設計事務所 代表取締役社長 南 健一 公益社団法人 北九州貿易協会 専務理事 森住 直樹 国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所 所長 山方 浩 公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団 専務理事 山川 烈 (一財)ファジィシステム研究所 理事長 山口 秀範 株式会社寺子屋モデル 代表取締役 山崎 隆生 株式会社ジオクラスター 取締役副社長	堤 晃司	(公財)福岡観光コンベンションビューロー	事務局長
中村 英一福岡市副市長中村 順西日本高速道路株式会社 九州支社執行役員 九州支社長初田 寿福岡県 商工部商工部長平井 康夫財務省 福岡国税局局長平本 俊一(一社)九州ニュービジネス協議会専務理事・事務局長松中 友広福岡大学都市空間情報行動研究所客員研究員松下 美紀株式会社松下美紀照明設計事務所代表取締役社長南 健一公益社団法人 北九州貿易協会専務理事森住 直樹国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所所長山方 浩公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団専務理事山川 烈(一財)ファジィシステム研究所理事長山口 秀範株式会社寺子屋モデル代表取締役山崎 隆生株式会社ジオクラスター取締役副社長	鶴田 淳二	独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構	総務課長
中村 順西日本高速道路株式会社 九州支社執行役員 九州支社長初田 寿福岡県 商工部商工部長平井 康夫財務省 福岡国税局局長平本 俊一 (一社)九州ニュービジネス協議会専務理事・事務局長松中 友広 福岡大学都市空間情報行動研究所客員研究員松下 美紀 株式会社松下美紀照明設計事務所代表取締役社長南 健一 公益社団法人 北九州貿易協会専務理事森住 直樹 国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所所長山方 浩 公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団専務理事山川 烈 (一財)ファジィシステム研究所理事長山口 秀範 株式会社寺子屋モデル代表取締役山崎 隆生 株式会社ジオクラスター取締役副社長	中野謙二	株式会社産業経済新聞社	九州総局長
初田 寿福岡県 商工部商工部長平井 康夫財務省 福岡国税局局長平本 俊一(一社)九州ニュービジネス協議会専務理事・事務局長松中 友広福岡大学都市空間情報行動研究所客員研究員松下 美紀株式会社松下美紀照明設計事務所代表取締役社長南 健一公益社団法人 北九州貿易協会専務理事森住 直樹国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所所長山方 浩公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団専務理事山川 烈(一財)ファジィシステム研究所理事長山口 秀範株式会社寺子屋モデル代表取締役山崎 隆生株式会社ジオクラスター取締役副社長	中村 英一	福岡市	副市長
平井 康夫財務省 福岡国税局局長平本 俊一(一社)九州ニュービジネス協議会専務理事・事務局長松中 友広福岡大学都市空間情報行動研究所客員研究員松下 美紀株式会社松下美紀照明設計事務所代表取締役社長南 健一公益社団法人北九州貿易協会専務理事森住 直樹国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所所長山方 浩公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団専務理事山川 烈(一財)ファジィシステム研究所理事長山口 秀範株式会社寺子屋モデル代表取締役山崎 隆生株式会社ジオクラスター取締役副社長	中村 順	西日本高速道路株式会社 九州支社	執行役員 九州支社長
平本 俊一(一社) 九州ニュービジネス協議会専務理事・事務局長松中 友広福岡大学都市空間情報行動研究所客員研究員松下 美紀株式会社松下美紀照明設計事務所代表取締役社長南 健一公益社団法人 北九州貿易協会専務理事森住 直樹国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所所長山方 浩公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団専務理事山川 烈(一財) ファジィシステム研究所理事長山口 秀範株式会社寺子屋モデル代表取締役山崎 隆生株式会社ジオクラスター取締役副社長	初田 寿	福岡県商工部	商工部長
松中 友広福岡大学都市空間情報行動研究所客員研究員松下 美紀株式会社松下美紀照明設計事務所代表取締役社長南 健一公益社団法人 北九州貿易協会専務理事森住 直樹国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所所長山方 浩公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団専務理事山川 烈(一財)ファジィシステム研究所理事長山口 秀範株式会社寺子屋モデル代表取締役山崎 隆生株式会社ジオクラスター取締役副社長	平井 康夫	財務省 福岡国税局	局長
松下 美紀株式会社松下美紀照明設計事務所代表取締役社長南健一公益社団法人 北九州貿易協会専務理事森住 直樹国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所所長山方 浩公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団専務理事山川 烈(一財)ファジィシステム研究所理事長山口 秀範株式会社寺子屋モデル代表取締役山崎 隆生株式会社ジオクラスター取締役副社長	平本 俊一	(一社)九州ニュービジネス協議会	専務理事・事務局長
南 健一公益社団法人 北九州貿易協会専務理事森住 直樹国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所所長山方 浩公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団専務理事山川 烈(一財)ファジィシステム研究所理事長山口 秀範株式会社寺子屋モデル代表取締役山崎 隆生株式会社ジオクラスター取締役副社長	松中 友広	福岡大学都市空間情報行動研究所	客員研究員
森住 直樹国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所所長山方 浩公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団専務理事山川 烈(一財)ファジィシステム研究所理事長山口 秀範株式会社寺子屋モデル代表取締役山崎 隆生株式会社ジオクラスター取締役副社長	松下 美紀	株式会社松下美紀照明設計事務所	代表取締役社長
山方 浩公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団専務理事山川 烈(一財)ファジィシステム研究所理事長山口 秀範 株式会社寺子屋モデル代表取締役山崎 隆生 株式会社ジオクラスター取締役副社長	南健一	公益社団法人 北九州貿易協会	専務理事
山川 烈(一財) ファジィシステム研究所理事長山口 秀範 株式会社寺子屋モデル代表取締役山﨑 隆生 株式会社ジオクラスター取締役副社長	森住 直樹	国土交通省 九州地方整備局 博多港湾空港整備事務所	所長
山口 秀範株式会社寺子屋モデル代表取締役山﨑 隆生株式会社ジオクラスター取締役副社長	山方 浩	公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団	専務理事
山﨑 隆生 株式会社ジオクラスター 取締役副社長	山川 烈	(一財) ファジィシステム研究所	理事長
	山口 秀範	株式会社寺子屋モデル	代表取締役
龍 靖則 福岡市 総務企画局 総務企画局長	山﨑 隆生	株式会社ジオクラスター	取締役副社長
	龍靖則	福岡市 総務企画局	総務企画局長
若林 宗男 事業構想大学院大学(福岡) 客員教授	若林 宗男	事業構想大学院大学(福岡)	客員教授



割ろう、九州の新時代。拓こう、アジアの新世紀。

九州の経済・文化の活性化を目指し 共創・共働する仲間を募集しています!

会員募集中



TEL:092-753-8877 Email:kefinfo@chukeikyo.com 九州経済フォーラム 担当 下門/宮崎

KEF REPORT 2022年度上期

KYUSHU ECONOMIC FORUM. 九州経済フォーラム「令和ビジョン」

ひと!感動九州



